

## (28) 防災・減災対策等強化事業推進費(公共交通安全対策)

事業名	道路交通安全施設等整備事業(市道102号線ほか10箇所)		
事業主体	八街市		
施行地	ヤチマタ ヤチマタ エノキダイ 千葉県八街市八街字榎台地先ほか		
事業費	50.0 (百万円)	国費	25.0 (百万円)
内容	令和3年6月28日に市道住野16号線において、死傷者5名を伴う重大な事故が発生した。 このため、当該事故と類似した事故の発生が想定される箇所について、推進費を活用して緊急に対策工事(防護柵設置等)を行うことで事故の再発防止を図り、通行者の安全・安心を確保する。		

令和3年6月の交通事故を受けて、事故の再発防止対策として、防護柵設置などの整備を行う

### 【位置図】



- 八街市内の各小学校通学路の安全対策
- 防護柵設置 L=322m(朝陽小学校のみ)
  - グリーンベルト設置 L=6.75km(0.75km/各校)
  - 路面標示設置 N=9箇所(1箇所/各校)
  - 注意喚起看板設置 N=20枚(2枚/8校、朝陽小学校4枚)
  - 車止め設置 N=90本(10本/各校)
  - 交差点カラー舗装 A=330㎡(朝陽小学校・実住小学校)

### 【平面図】

朝陽小学校(学区)  
市道102号線・市道住野16号線

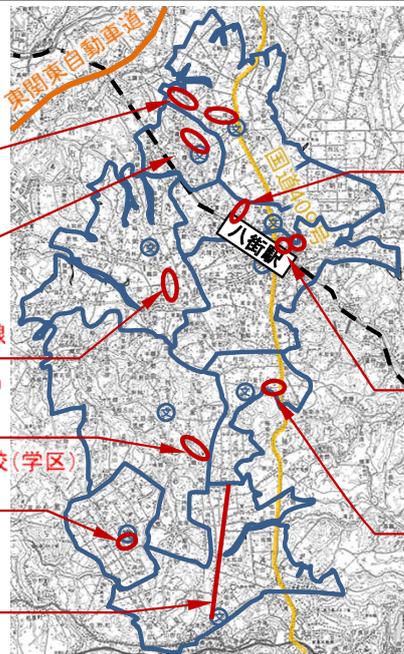
八街北小学校(学区)  
市道102号線

交進小学校(学区)  
市道夕日丘10号線

川上小学校(学区)  
市道216号線

二州小学校沖分校(学区)  
市道沖29号線

二州小学校(学区)  
市道116号線



八街東小学校(学区)  
市道一区25号線

実住小学校(学区)  
市道三区40号線・市道一区1号線

笹引小学校(学区)  
市道六区19号線

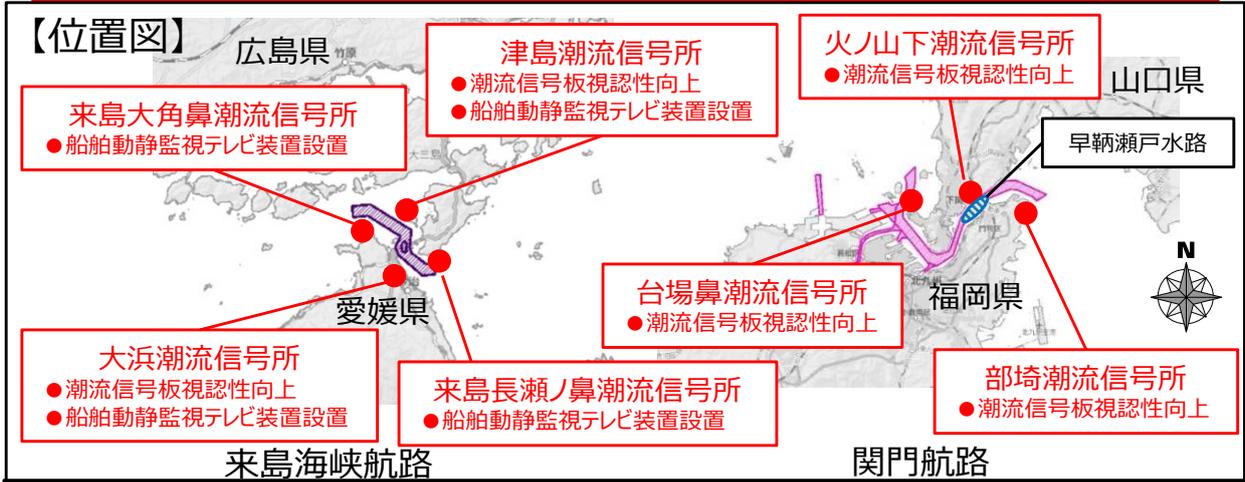
### 【対策イメージ】



(29) 防災・減災対策等強化事業推進費(公共交通安全対策)

事業名	船舶交通安全基盤整備事業(来島海峡航路ほか) <small>クルシマ</small>		
事業主体	海上保安庁		
施行地	愛媛県今治市湊町2丁目ほか <small>イマバリ ミナトマチ</small>		
事業費	1,324.526 (百万円)	国費	1,324.526 (百万円)
内容	令和3年5月27日に来島海峡航路西側出入口付近の海域において、死傷者を伴う船舶同士の衝突事故が発生した。 このため、推進費を活用して緊急的に海域監視体制の強化対策工事(潮流信号板視認性向上等)を行うことで事故の再発防止を図り、船舶交通安全を確保する。		

令和3年5月の船舶衝突事故を受け、事故の再発防止対策として、潮流信号板などの整備を行う



**【潮流信号板視認性向上】**



潮流信号板

＜視認性向上＞

1灯式 → 2灯式

現状(電球) → 整備(LED)

2灯式化及び光源のLED化による視認性向上

より遠方から信号板を視認でき、潮流情報のいち早い提供が可能

より早く針路などを決定でき、操船上の余裕が生じることから安全性が向上

**【船舶動静監視テレビ装置設置】**



現状(旧型) → 整備後

【機能強化】 夜間の動静把握が可能

高機能な船舶動静監視テレビ装置を設置することで、昼夜を問わず対象船舶の動静把握が可能となる。

また、既存のレーダー運用装置と連動させることにより、迅速な補足が可能となるため、手動操作と比較して映像による状況把握に要する時間が短縮されるうえ、自動追尾も可能となる。



レーダー画面 → 補足・自動追尾 → 監視テレビ画面

【機能強化】 既存レーダー装置と連動させて補足・自動追尾